第23号
平成20年７月

生涯学習の窓

富山大学生涯学習教育研究センターニュース

１．［論説］　高度で確かな知の開放を目指して

生涯学習教育研究センター長　竹内　章



地域社会との関わりが比較的少なかった頃の大学は、しばしば「象牙の塔」などと言われました。しかし今日の大学は、意識的にそのようなあり方を克服すべく様々な取り組みを行うようになりました。富山大学は、平成17年における三大学統合により、きわめて幅広い、特色ある大学となりましたが、これは大学の持つ知的資源を地域に還元する上できわめて重要な契機でもあったと考えます。この好条件を活かして大学開放を進め、地域社会に学習環境の豊かさをもたらすこと、これが本センターの重要な任務だと考えます。

○ 大学の特性をいかした取り組みを

改正された教育基本法では「生涯学習の理念」（第三条）が新設されるとともに、大学は学問研究の成果を「広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与するものとする」（第七条）と規定されています。現代は、生涯学習の重要性が広く理解され、その機会も充実してきています。例えば通信教育による資格の取得、放送大学、自治体やカルチャーセンターが開催する各種講座など、既に生涯学習の機会は多様な形で存在します。少しわからない・知りたいという程度のことなら、インターネットを利用して素早く解決することもできます。そんな中で、大学はどんな役割が求められているのでしょうか。私は、日常の教育・研究の中にきわめて大きな魅力と可能性があると信じています。

本センターの主要な業務に、公開講座とオープン・クラス（公開授業）の企画・実施があります。学内各方面から熱意あふれるご協力をいただいているおかげで、どちらも幅広さにおいては全国トップクラスを誇る実績があります。この二つの事業は、大学開放の理念について示唆を与えるところがあります。公開講座では、各教員がそれぞれに得意な研究分野の話題を自由にアレンジすることが可能な形態なので、難解な知識･技術を一般の方にわかりやすく提供できます。その際、本センターニュース21号で竹井史氏が指摘されたように、学ぶことの楽しさと難しさをあれこれと考えて「バランス感覚」で味付けすることが大学の魅力を伝えるポイントになると思います。他方、学生と共に机をならべて聴講するオープン・クラスは、正規授業をそのまま提供するもので、特に一般市民向けの工夫は義務づけられておりません。ところが、本学が実施しているアンケート結果では、「一般の学生と同じように扱っていただいたことがうれしかった」という声がしばしば見られるといいます。特にアレンジせずとも、ありのままの大学に魅力を感じていただけることは、研究者としてこの上なく喜ばしいことであり、他では得られないような、地域に立脚した高等教育の可能性を感じさせます。いつの日か、若い世代ばかりでなく、熟年から年配まで様々な世代が気ままに集うキャンパス，老若男女が熱心に議論する学風の大学へと発展することを願います。

○ 多彩な＜高等教育のアウトリーチ＞を目指して

以前、富山大学では「夢大学」というイベントがありました。研究者の努力が新しい発見につながり、さらにそのことが多くの人々の持つ願いを実現し社会発展を促すというような、前向きなイメージを含む秀逸なネーミングだと私は思いました。知識や学習機会が多様化している今日だ

からこそ大学はリードする立場にあらねばならないことを自覚する必要があると思います。
従ってこれからの大学開放は、学内に地域の人々を誘うだけでなく、積極的に外に打って出る姿勢、つまり＜高等教育のアウトリーチ＞も大切だと考えます。本センターでは、地域に存在する他の高等教育機関、自治体等の生涯学習関連機関との連携を重視したい考えです。
もちろん、本センターに限らず、大学の各方面では実に数多くの地域貢献事業が展開されています。中・高等学校での「出前講義」、産学連携、まちづくり、地域医療・文化・教育の支援など、ほとんどすべての学問分野において地域貢献のための取り組みが見られ、それぞれの分野に固有の価値・成果をあげていることと思われます。これらの地域貢献の取り組みはきわめて多種多様であり、すべて把握することは難しいところがありますが、大学開放の総括的観点から本センターでもこれらの取り組みの理解とＰＲにつとめていきたいと考えます。
つきましては、先生方が個別に各種講演会講師等を担当された際には、本センターまでご一報いただければ幸いです。また、本センターより各種事業についての取材の依頼をさせていただきますので、ご協力の程お願いいたします。

生涯学習教育研究センターは、全学的な組織の一つとして、幅広い方面からの大学開放に関するご意見・ご提案を歓迎いたします。小所帯ではありますが、共に大学開放について自由に語り合う場でありたいと考えますので、どうぞ気軽に声をお寄せ下さい。

（併任：大学院理工学研究部・教授）

2．今年度の公開講座、オープン・クラス

○ 公開講座

本年度も、が４月 10 日(木)より「家庭菜園を楽しもう」がスタートしたのを皮切りに、続々と公開講座が開講しております。前学期は、五福・高岡・杉谷の三キャンパスから 54 もの講座が提供されることになりました。以下、今年度の一覧表です。

No.	（五福キャンパス）	講　師
1	家庭菜園を楽しもう	穴山　彊，田中　晋，結城　善之， 高橋　満彦，山口　晴司，増山　照夫
2	ドイツ語初級２	カペラ　エーファ
3	日商簿記検定２級（商業簿記）受験講座	越野　啓一
4	自然な英語－英語をバランスよく磨くために	リサ・ソマーズ
5	むかしの辞書を読もう－日本語の辞書の歴史－	樋野　幸男
6	中級フランス語３	清水まさ志
7	中国語入門（会話中心）	陶　琳
8	初級フランス語３	清水まさ志
9	アンニョンハセヨ　韓国語入門	天坂　仁美
10	中国語更なる一歩（＜話せる＞中級への橋渡し）	任　建宏
11	アンニョンハセヨ　韓国語初級	天坂　仁美
12	初級ロシア語	ボンダレンコ・オクサーナ
13	とやま学－考古学からみたふるさとの歴史	高橋　浩二，黒崎　直，古川　知明
14	ようこそドラえもん世界へ	横山　泰行
15	暮らしと「お金」について考える　証券投資に詳しくなる（金融・証券講座）	永田　重樹，河合　忍，北島　克昭
16	世界の映画を見てみよう－映画に描かれた子ども達－	末岡　宏
17	MS Office Word 2007 でつくる業務文書のデザイン技法	高井　正三
18	ホームページをつくろう！（1）	仲嶺　政光
19	発達障害の理解とピア・サポート	西村優紀美，柴田　礼子，ソルト， 水内　豊和，佐藤　秀明
20	初心者のための Word&Excel2007 講座	上木佐季子
21	Web2.0 と SEO の世界	高井　正三
22	QR コードを作ろう！	幸山　直人
23	MS Office Excel 2007 によるビジネス帳票のデザイン技法	高井　正三
24	音楽が癒す心とからだ	海老原直邦，大前さち子，須藤　素美
25	MS Office PowerPoint　2007 による聴き手を動かすプレゼンテーション技法	高井　正三
26	山歩きの楽しみ	増田恭次郎，唐原　一郎
27	国際理解－中国入門－	応　広建

28	国際理解－中国入門・実地研修－	応　　広建
29	山里でそばを育て，新そばによるそば打ち体験	稲垣　隆也，稲垣　栄子，田中　幹夫
30	ゴルフ（初級者）コース	西川　友之，大川　信行，佐伯　聡史， 廣田　憲治
31	国際理解－韓国入門－	天坂　仁美
32	国際理解－韓国入門・実地研修－	天坂　仁美
33	ポッド・キャストで情報発信しよう	小川　　亮，上山　　輝
34	ヨーロッパの食をめぐって：その歴史と現在	徳橋　　曜，武田眞知子，加藤　千明
35	コンピュータで地図をつくろう－地理情報システムをつかってみよう	大西　宏治
36	富山大学のものづくり教育と科学に触れてみよう！ Part5	工学部　教員
No.	**（高岡キャンパス）**	**講　　師**
37	近・現代建築デザインの思想・手法とこれから建築設計－アール・ヌヴォーからシザまで－	松政　貞治
38	塑造－デッサンから着色，出品まで－	長谷川総一郎，斉藤　晴之，船木　佳彦
39	捲胎（ぶなこづくり）による盛り器の制作	林　　暁，斉藤　晴之，高橋　誠一， 小川　太郎
40	中高年のための CAD 入門	堀江　秀夫
41	簡単な英語で話そう	Wilson　Bruce　Grahame
42	初心者のための CAD 入門	堀江　秀夫
43	木製の北欧風カップ制作	小松　研治，渡邊　雅志
44	豊かな営みとしてのダンス	福本まあや，猪崎　弥生，中川　文可， 石澤　宣子
45	精密鋳造技法で作る小物	清水　克朗
46	ウォーキングで学ぶ歴史と文化－奈良の文化財を訪ねて－	立浪　　勝，大熊　敏之
47	テンペラ画入門	安達　博文，藤井　　武
No.	**（杉谷キャンパス）**	**講　　師**
48	国際ガイドラインによる AED を用いた心肺蘇生講習と脳卒中への対応	奥寺　　敬，若杉　雅浩，旭　　雄士， 今村　知代　他
49	北陸がんプロフェッショナルプログラム　インテンシブコース	【E-learning】
50	生と死における倫理的諸問題－バイオエシックス入門	盛永審一郎
51	メタボ健診の実際	北島　　勲，戸辺　一之，浦風　雅春　他
52	母性看護学講座	永山くに子，水井　雅子，野澤　昌子， 水島　早苗，齋藤　　滋
53	杉谷オリジナル～夢の薬づくり～	井上　将彦，津田　正明，恒枝　宏史， 水口　峰之，豊岡　尚樹
54	万能細胞って何？－羊膜を利用して，神経，心臓，肝臓は再生できるか－	二階堂敏雄，吉田　淑子，岡部　素典

今年度は、医療専門家向けの「E-learning」（インターネット回線を通じて、遠隔地で学ぶことができるシステムです）の講座が企画されたこと、海外研修の講座として実施している「中国入門」に加え、「韓国入門」が開講されること、などが特筆すべき点になります。親しみやすいテーマの講座から高度専門職のサポートまで、幅広い講座内容となっており、より多くの方にご参加いただきたいと考えます。



公開講座風景

○ オープン・クラス（公開授業）

正規学生とともに学ぶオープン・クラスは、年間 1,000 科目以上が開講されます。今年度前学期は、延べ受講希望者数が 215 名、正式な受講手続きを済ませて実際に受講された方の延べ人数は 165 名です。延べ受講者数の学部ごとの内訳をみると、教養教育 82 名、人文学部 46 名、人間発達科学部 3 名、経済学部 6 名、理学部 10 名、工学部 4 名、芸術文化学部 14 名となっています。



公開授業風景

今回は、教養教育で開講された木曜 2 限「日本文学」に 36 名の受講生が参加されることになったのが特筆すべき事柄と言えます。この授業は、高岡市万葉歴史館との連携で実現されたもので、講義内容として万葉集が扱われる旨新聞その他で紹介がなされたところ、翌日から多くの問い合わせがあり、かなり高い反響があることを感じさせました。

万葉集は「日本文学の原点」「日本人のこころのふるさと」といわれるばかりでなく、「越中時代」の大伴家持が数多く

の歌を詠むなど富山の地にゆかりのある題材と言えます。このたびは、「地域学」に関心のある方が富山に大勢おられることも実感させられた次第です。現在、学生とともに万葉集の深い理解に進まれておられることと思われます。

3．サテライト公開講座、盛況のうちにスタート



サテライト風景

去る５月 17 日（土）、富山駅前ＣｉＣビルとやま市民交流館学習室にて、約２年ぶりにサテライト公開講座が開講されました。竹内センター長から開講の挨拶があり、柳原佐智子先生（経済学部）から「実はあなたもテレワーカー？時間と場所に柔軟な働き方『テレワーク』を考える」と題しご講演をいただきました。久々の再開でしたが、50 人もの受講者にお集まりいただき、盛況のうちに再スタートを切ることができました。柳原先生からは、「これまで企業を中心に講演する機会はありましたが、今回は一般市民の方を対象とすることになり、どんな切り口にするか多少悩みました。講演中は熱心に頷きながら聞いていただく方もおり、特にテレワークに対する女性の方々の関心の高さを思わせました。講演を通じ、一般市民と交流する機会になったと感じました。」とのコメントをいただきました。

今年度は合計８回のサテライト公開講座を実施予定です。事前の申し込みは不要で、誰でも無料で受講できます。より多くの市民の皆様にご参加いただきたいと思います。

4．センターの新しいスタッフ

去る５月 12 日（月）より、生涯学習教育研究センターに新しいスタッフをお迎えすることになりましたのでお知らせします。新しいセンター長として、竹内章先生（大学院理工学研究部・教授）、副センター長に盛永審一郎先生（大学院医学薬学研究部・教授）がそれぞれ併任としてお見えになりました。どうぞ、よろしくお願いいたします。

5．会議報告

◆第９回富山大学大学開放推進懇話会

〇日時：平成 20 年２月５日（火）14:00 ～
〇場所：富山大学事務局大会議室（5 階）
〇内容：
（１）事業報告
（２）富山大学大学開放の在り方についての評価と提言

◆平成 19 年度第２回生涯学習教育研究センター運営委員会（持ち回り）

〇富山大学生涯学習教育研究センター長の選考日程

◆平成 19 年度第３回生涯学習教育研究センター運営委員会

〇日時：平成 20 年３月 19 日（水）　11 時 00 分～ 12 時 10 分
〇場所：生涯学習教育研究センター会議室（１階）
〇内容：
（１）次期センター長候補者の選考について
（２）次期副センター長候補者の選考について



◆平成 19 年度第４回生涯学習教育研究センター運営委員会（持ち回り）

〇富山大学生涯学習教育研究センター次期副センター長の選考について

発行：富山大学生涯学習教育研究センター／〒930-8555富山市五福3190／TEL076-445-6956／FAX076-445-6960